

アクサIM株式チーム

2025年4月

エージェント型人工知能 (AI)

AI（人工知能）の活用は急速に発展し続けており、すでに多様な投資機会を生み出す破壊的で多分野にわたる原動力としての可能性を示しています。技術の向上に伴い、AIの普及と受容が進んでいますが、市場はまだ生成AI等の進展をもたらす可能性を最大限に活用するための比較的初期の段階にあると見えています。そのため、投資家も消費者も、既存のデータを使用して定義されたパラメータの範囲内で、新しい成果やコンテンツを作成する能力を持つ生成AIに急速に慣れ親しみつつあります。しかし、エージェント型AIの出現が示すように、AIの継続的かつ変革的な道程の頂点からはまだ遠いと見えています。

エージェント型AIは、継続的な手動指示や介入を必要とせず、独立して動作し、学習し、意思決定を行う能力によって、生成AIの力をさらに一步前へ進めます。エージェント型AIは、生成AIと同様に膨大なデータと高度な大規模言語モデル（LLM）を使用していますが、より高い自律性により、データを迅速に収集し、行動し、分析し、自らのパフォーマンスを改善する方法を学ぶ能力が高まっています。これにより、実生活に心が躍るような新しい機会が開かれていると見えています。

顧客管理システム（CRM）の主要プロバイダーであるセールスフォース社は、新たに「Agentforce（エージェントフォース）」技術を用いてエージェント型AIの力を活用しようとして

います。エージェントフォースは、顧客と接する企業に対し、デジタルワークフォース（働く人たちの能力を支援し、強化するために設計された仮想活動チーム）を活用して既存の顧客サービス業務を強化する無限の可能性を提供します。このデジタルエージェントのネットワークは、顧客からの問い合わせに対応し、販売プロセスの円滑な促進を支援するために使用できます。

私たちは皆、初期のチャットボットを使った時に、苛立ちを感じながら限定的で同じことが繰り返される体験をしたことがあるのではないのでしょうか。しかし、エージェント型AIは、その先を見越した適応性のある実行能力のおかげで、初期の自動応答式の顧客サービスツールの限定的な対応を超える能力を持っています。



84%

セールスフォースのマーク・ベニオフ最高経営責任者（CEO）は最近、エージェントフォースが90日間で合計38万件の問い合わせに対応し、解決率が84%であったと報告しました。¹

エージェント型AIの統合は、フェイスブックやインスタグラム、ワッツアップを運営するソーシャルメディア大手のメタ・プラットフォームズ社でも進行中です。同社はエージェント型AIが、「ビジネスプロセスの自動化から顧客とのやり取りの最適化、サイバーセキュリティの強化に至るまで、産業界に革命を起こそうとしている」と説明しています。²

これらのような企業は、ロボティクスに投資する投資家や、破壊的な創造力を持つテクノロジーのメガトレンド（社会に大きな課題を突き付け、社会や経済の在り方に大きな変化を起こさせる巨大な潮流）の長期的な成長可能性を適切に分散して捉えようとする投資家に示されるグローバルな成長機会の一部に過ぎないと考えています。

企業への参照は例証のみを目的としており、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。掲載写真はイメージのみです

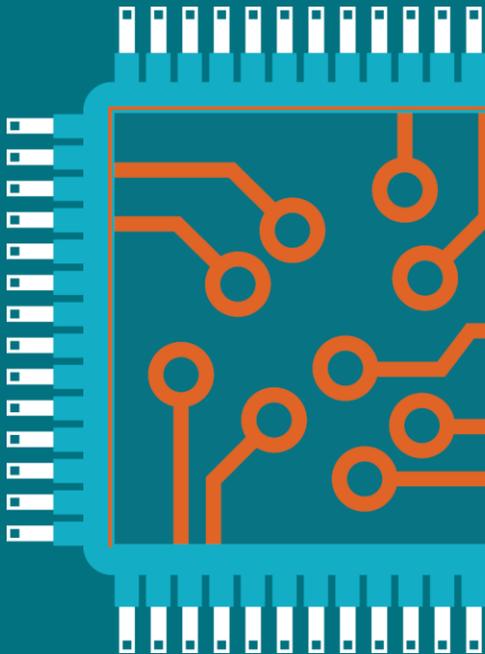
¹ [Marc Benioff says Salesforce will hire no engineers this year](#)

² [Agentic AI: unlocking the future of autonomous AI systems](#)

ロボテック 戦略

アクサIM株式チーム

2025年4月



ご留意事項

本資料は情報提供のみを目的としており、特定の有価証券やアクサ・インベストメント・マネージャーズ・グループ（この資料において、「アクサIM」という場合があります。）またはその関連会社による投資、商品またはサービスを購入または売却するオファーを構成するものではなく、またこれらは勧誘、投資、法的または税務アドバイスとして考慮すべきではありません。本資料で説明された戦略は、管轄区域または特定のタイプの投資家によってはご利用できない可能性があります。本資料で提示された意見、推計および予測は掲載時の主観的なものであり、予告なしに変更される可能性があります。予測が現実になるという保証はありません。本資料に記載されている情報に依存するか否かについては、読者の独自の判断に委ねられています。本資料には投資判断に必要な十分な情報は含まれていません。

投資リスクおよび費用について

当社が提供する戦略は、主に有価証券への投資を行いますが、当該有価証券の価格の下落により、投資元本を割り込む恐れがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動によっては投資元本を割り込む恐れがあります。したがって、お客様の投資元本は保証されているものではなく、運用の結果生じた利益及び損失はすべてお客様に帰属します。また、当社の投資運用業務に係る報酬額およびその他費用は、お客様の運用資産の額や運用戦略（方針）等によって異なりますので、その合計額を表示することはできません。また、運用資産において行う有価証券等の取引に伴う売買手数料等はおお客様の負担となります。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

金融商品取引業者 登録番号: 関東財務局長（金商）第16号

加入協会: 一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、日本証券業協会